



photo: Martin Bubandt

クリスティアン・ロリケ CHRISTIAN LOLLIKE

1973年生まれ。劇作家。演出家。Sort/Hvid劇場芸術監督。舞台芸術に関する受賞多数。デンマークを代表する劇作家の1人であり、劇場やパブリックスペースにおいて、インスタレーションや舞台作品を作る。また、戯曲(テキスト)はデンマーク、もしくはヨーロッパ以外のさまざまな地域で上演されている。ここ最近では、バレエやオペラ・インスタレーションを積極的に手がけ、アート・ジャンルの境界線を行き来するような創作活動を行う。ロリケの作るアート作品の根底には、社会の流行やイベント、政治的な状況の変化を、作品を通して思考する目論みがある。



photo: Nicki Knappe

マス・マザンチ・イェンセン MADS MAZANTI JENSEN

1977年生まれ。劇作家。オールボー劇場やカフェ・シアター等で作品を発表。2002年、2007年と来日し能を学び、今年、能に関する書籍を出版。2014年クリスティアン・ロリケとともにSort/Hvid劇場へ関わる。

Sort/Hvid 劇場

デンマークの首都コペンハーゲンにある、デンマーク語で白(Sort)と、黒(Hvid)を意味するSort/Hvid劇場は、演劇、舞台芸術、現代美術などに関する国際プログラム作品の製作を様々な方法を通して行っている。ここ最近の活動は、新しい試みとして現代の劇的な社会変化を理解するために、心理学や政治的なイシューを用いて、現代社会と関連する作品を作っている。議論がまき起こるような政治的な要素や、ジャンルを越えるような作品、公共的にある議論に対してあらゆる側面からの疑問を投げかけること、それらを基盤にデンマークに限らず諸外国の研究所、フェスティバル、劇場と共同して国際的な展望を持つ劇場にするために活動している。

Sort/Hvid劇場の歴史は、1972年にCafé Teatret(カフェ・シアター)として設立されたことから始まる。2014年の5月に改称して、現在の名前であるSort/Hvid劇場となる。Café Teatret劇場は、実験的なフランス戯曲を上演する目的で当初設立された。当時からデンマーク演劇界における重要な劇場として、大きな論争を生むような上演作品を製作した。また、海外戯曲も積極的に上演して、新しい演劇表現を行う劇場として注目された。

International theatre exchange seminar 2015 @ Danmark

◎ワークショップ 会場：芸能花伝舎

11月24日(火)～28日(土) 13:00～17:00

『マニフェスト2083』『ノーマルライフ』『予定通りの出発』の三本の戯曲を元に、上演プランを組み立てていきます。演出家と俳優による戯曲への取り組み、考え方について、ともに稽古を行います。

【対象】演出家、劇作家、俳優 【参加費】全日参加5000円(協会員は半額)
※参加費にはリーディング、レクチャー&シンポジウムも含まれます

◎リーディング 会場：芸能花伝舎

11月26日(木) 19:00～21:30 『ノーマルライフ』

作：クリスティアン・ロリケ/演出：保木本佳子

11月27日(金) 19:00～21:30 『予定通りの出発』

作：マス・マザンチ・イェンセン/演出：青井陽治

11月28日(土) 19:00～21:30 『マニフェスト2083』

作：クリスティアン・ロリケ/演出：村井雄

【参加費】各回500円(協会員は無料)

◎レクチャー&シンポジウム 会場：東京芸術劇場

11月29日(日) 17:00～20:00(予定)

①17:00～レクチャー【講師】クリスティアン・ロリケ
「デンマーク演劇：政治とポストドラマ」

②18:00～シンポジウム
「現代演劇の課題、自主規制について」

【司会】高橋宏幸(演劇批評)

【パネラー】クリスティアン・ロリケ/マス・マザンチ・イェンセン
青井陽治/村井雄/保木本佳子

【参加費】500円(協会員は無料)

★『マニフェスト2083』上映会

11月6日(金) 18:00～21:00(ゲストスピーカー：高橋宏幸)

日本未公開の『マニフェスト2083』の上映会を開催します。

【会場】芸能花伝舎 【参加費】500円(協会員は無料)

【お申込み方法】 ★お申込みはメールにて下記をお送り下さい。

①お名前/②連絡先(電話番号、メールアドレス)③年齢/④簡単な略歴

一般社団法人日本演出者協会「デンマーク特集係」(担当：佐々木) ワークショップ申込〆切：11月20日(金)

TEL:090-6510-5549 Email: sasaki.katsumi@gmail.com

国際演劇交流セミナーとは

1990年代より、近隣の韓国、中国の演劇人との交流、さらには東アジアの国々と演劇交流をかさね、1999年からは文化庁による本格助成の下、通年で開催するようになり、世界各国の演劇人を講師として、ワークショップ、レクチャー、シンポジウム、リーディング等を開催しています。これまでに、アジア、ヨーロッパ各国より多くの演劇人を招聘してきました。今後も「世界の演劇人との交流」、ひいては「国際的視野を持つ日本の演出家、及び劇作家、俳優の育成」を目的に、様々なセミナーを実施致します。

2015年度セミナー予定(全7回)

- ①韓国特集(ユン・ジョンファン/Yoon Jung Hwan) 7月 in 東京、in 松山
- ②ロシア特集(セルゲイ・ジェノヴァチ/Zhenovach Sergey) 7月 in 名古屋
- ③パレスチナ特集(イハブ・ザハダ/ Ihab Zahdeh) 8月 in 東京、in 郡山
- ④フランス特集(ピエール・ノット/Pierre Notte) 8月 in 東京
- ⑤オーストラリア特集(オーブリー・メロー/Aubrey Mellor) 9月 in 東京
- ⑥デンマーク特集(Christian Lollike, Mads Mazanti Jensen) 11月 in 東京
- ⑦メキシコ特集(ダヴィッド・オールギン/David Olguin) 2016年1月 in 東京、in 大阪